

社会福祉法人せんねん村



せんねん村 矢田つぼみ保育園

令和元年6月6日(木) 午後6時～

会場: 社会福祉法人せんねん村矢曾根4階研修室

講師: 一般財団法人 BWF インターナショナル認定

PX2 マスター-ファシリテーター 浜井 哲吉氏

演題: 「親と子の未来をひらくコーチング」

社会福祉法人せんねん村は、「これから先 1000 年続くように」、そしていろいろなことに（仕事に、遊びに、暮らしに、人生に）「専念」できる施設をという願いを込めて誕生しました。今回の研修は、せんねん村矢曾根4階研修室で、特別養護老人ホームなどの高齢者施設や保育園での勤務を終えられてからの時間帯で開催しました。若い保育士さんを中心に、20代から50代までの合計37名(女性25名、男性12名)のみなさんが参加されました。



笑顔あふれる浜井講師

講師の浜井先生は、日本プロゴルフ協会 PGA ティーチングプロとして、豊富なゴルフコーチの経験から、「想像力の及ぶ限界が伸ばせる能力の限界」、「夢が大きければ大きいほど、能力の限界が広がる」と話されました。

中でも、「相手のためによかれと思い、自分の物差しや経験を基準にして、子供に目標の変更を勧め、夢の実現を邪魔するドリームキラー」という言葉が大変印象に残りました。



熱心に聞き入る参加者のみなさん

また、「とにかく相手の良いところをできるだけたくさん褒めてあげよう」という1分間のエクササイズでは、「ありがとう」と応えることが大切で、日本人はこのトレーニングが足りないと感じのウルトラスマイルで話されました。

<参加者アンケートの声>

- つい否定的な言葉を言ってしまうがちですが、言葉のパワーはとても偉大だということを確認する研修でした。今日から、よりプラスの言葉で子供にも周りの人にもウルトラスマイルで過ごそうと思いました。一人でも多くの子が、自信を持って生きていけるようにしたいです。
- 「寝る時に良いことを思い描かせることは、とてもよい」ということを教えてくださり、やってみます。また、子供への言葉がけを注意するようにします。浜井コーチのトークは、とても惹きつけられます。とても参考になりました。
- 大学生と高校生の子供がいます。ほぼ子育ては終わったと思っていましたが、今日のお話を聞いて、まだ終わりではなく、今からでも遅くないと思いました。また、私自身も実践してみようと思いました。
- 自分の子供への関わり方が間違っていなかったことが分かったことと、さらにプラスでどんなふうに関われば良いのかを知ることができたので、これからはとても楽しみです。